

国鉄労働組合東日本本部

執行委員長 菊池忠志 様

国労東日本の組合員の皆様

御 礼

謹啓

日頃は、私鉄関東地連並び地連に加盟する鉄道、バス、ハイタクの各組合に対してご厚誼を頂き感謝申し上げます。

さて、9月10日に発生した台風18号に伴う関東・東北豪雨は、茨城県常総市の鬼怒川が越水・氾濫し、その浸水は約40平方キロメートルに及び、約4000戸余りが全半壊する甚大な被害をもたらしました。発生から約1カ月が経過しましたが、現在でも400人余りが不自由な避難生活を強いられています。この災害は、過去の教訓が生かせなかった面もあるとも言えますし、あらたな教訓となった災害だと思っています。

私ども関東鉄道常総労働組合の組合員の被災は、幸いにも人命や家屋流失は免れたものの、床上、床下浸水、収穫した農作物の流出、さらには、鉄道、バスの車両退避等に携わった組合員の自家用車の水没など多岐にわたっています。

当初、復旧の見通しすら立たなかった常総線水海道駅～下妻駅間も、皆様から励ましを受けた組合員並びに関係者の昼夜にわたる懸命な復旧作業の結果、発生から1カ月目の10月10日土曜日始発より同区間は特別ダイヤながら全線運行再開に至り平静を取り戻しつつあります。

この度の災害と被災に対して、国労東日本本部の皆様には、組合員の被災や鉄道、バスの運行不能など多大なご心配を頂くなか、いち早く、激励と過分なお見舞いを頂きましたことに対しまして心より御礼を申し上げます。

本来であれば、いち早く直接、皆様に御礼と感謝の意をお伝えすべきところとは思いましたが、被災状況の把握やその対応、鉄道・バス運行復旧への対応等を優先させて頂き、全線運行再開のこの時期に御礼を申し上げることになりましたことをお許し下さい。

皆様からお届け頂いた暖かいお気持ちに対して、交通運輸の仲間の大切さ有り難さを痛感した次第です。あらためて心から御礼と感謝を申し上げるとともに、貴国労東日本本部のご発展と皆様のご活躍をご祈念申し上げます。この度は大変ありがとうございました。

敬白

2015年10月19日

日本私鉄労働組合関東地方連合会

執行委員長 滝



茨城県私鉄関東鉄道労働組合

執行委員長 渡

